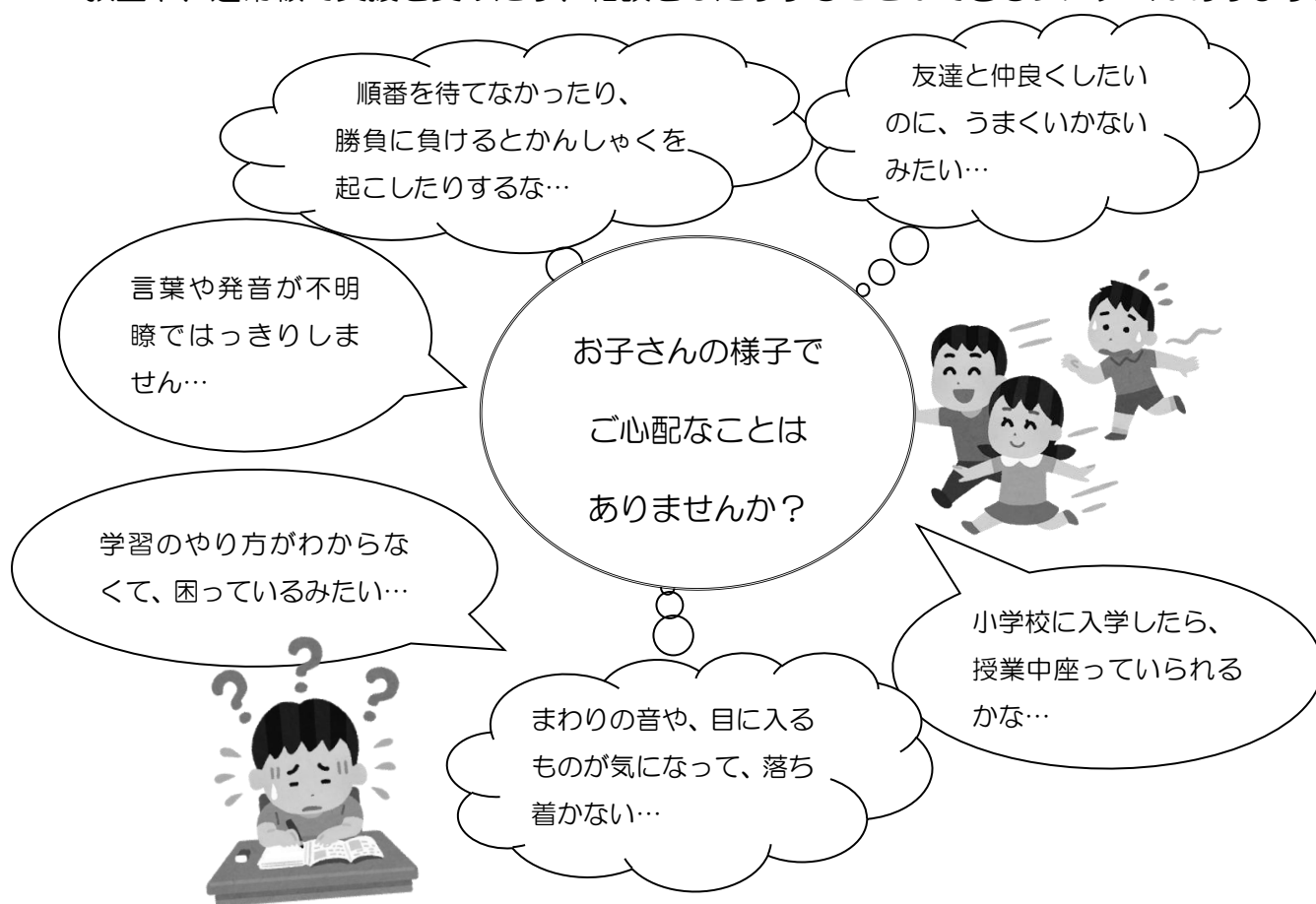


鎌倉市の支援教育のご案内

鎌倉市教育委員会

小学校の生活において、一人ひとりのお子さんの成長を支援する仕組みについてご案内します。鎌倉市の小・中学校では、多様な学びの場として、特別支援学級のほかに、通級指導教室や、通常級で支援を受けたり、相談をしたりすることができるシステムがあります。



特別支援学級

鎌倉市内の小学校 16 校（全校）、中学校 9 校に、特別支援学級が設置されています。知的障害、自閉症・情緒障害の特別支援学級のほかに、肢体不自由、難聴、病弱・身体虚弱、弱視の各学級が拠点校に設置されています。

※ 肢体不自由学級は御成小と御成中、難聴学級は大船小と手広中、病弱・身体虚弱学級は大船小と岩瀬中、弱視学級は第一小と第一中をそれぞれ拠点校としています。

学級でサポートするメンバー

◇スクールアシスタント

授業中の学習面への支援を行うスクールアシスタントが各小学校に一人配置されています。(週3日程度)



◇学級介助員・かまサポ

学習場面に応じて、通常学級に在籍している児童の生活介助や特別支援学級に在籍する児童の学習のサポートや安全管理をします。

通級指導教室

鎌倉市内の小学校通常学級に在籍しながら、保護者と一緒に定期的に通級指導教室のある学校に通って指導を受ける「通級制」の教室です。通級指導教室には、**ことばの教室**、**きこえの教室**、**つどいの教室**があります。令和8年度に植木小学校にことばの教室が開級します。また、令和7年度には中学校に巡回型の通級指導教室を開設しました。

ことばの教室

(言語通級指導教室)

「力行の発音がうまくできない」「発音が不明瞭」等の構音障害、「言葉の初めがスムーズに言い出せない」等の吃音や、言語発達の遅れに関して指導を行います。

きこえの教室

(難聴通級指導教室)

聞き取りの練習など、難聴に伴う課題(聴覚管理、言語発達など)に関して、聞く練習などを行い、個別での指導を行います。

つどいの教室

(情緒通級指導教室)

「勝負事に負けると気持ちをさめられない」「友達とトラブルになりやすい」「集団の活動に参加できない」等、人間関係作りや集団参加を苦手とすることに関して、少人数で指導を行います。社会性を育てるソーシャルスキルトレーニングの学習を行います。



◇通級の申込方法

ことば・きこえ・つどいの教室への通級希望は、必ず担任の先生に相談の上、通級指導教室へご連絡ください。

学校	教室	電話番号(直通)	学区
御成小学校	ことばの教室	0467-23-1180	第一小・第二小・御成小・稲村ヶ崎小・七里ガ浜小
	きこえの教室		※きこえの教室の学区については、お問い合わせください。
富士塚小学校	ことばの教室	0467-45-1632	腰越小・西鎌倉小・深沢小・富士塚小
大船小学校	ことばの教室	0467-47-1577	小坂小・大船小・今泉小・山崎小
	きこえの教室		※きこえの教室の学区については、お問い合わせください。
植木小学校	ことばの教室	0467-40-5856	玉縄小・植木小・関谷小
今泉小学校	つどいの教室	0467-47-3170	山崎小・小坂小・玉縄小・植木小・関谷小・大船小・今泉小
深沢小学校	つどいの教室	0467-47-1031	第一小・第二小・御成小・稲村ヶ崎小・七里ガ浜小・腰越小・西鎌倉小・深沢小・富士塚小

教育支援教室「ひだまり」

教育センターには、不登校傾向にある児童生徒が在籍校に籍を置きながら通室し、自分の力を発揮できるよう支援が受けられる教育支援教室「ひだまり」があります。

入学後の相談は・・・

お子さんの学習面、発達面などについての相談は、学校の担任の先生をはじめ、教育相談コーディネーター、児童支援専任教諭、養護教諭、教頭など、話しやすい教員にご相談ください。

また、児童生徒支援課でも相談を受け付けています。

教育相談員

心理の専門家として、学校生活や発達に関する、お子さんや保護者の相談を、教育センターにて受け付けています。また、担当の小学校に月に3回訪問して相談を行っています。

スクールカウンセラー (SC)

心理の専門家で、中学校に配置され、生徒や保護者等の相談を行っています。また、中学校区の小学校で、月に1回相談を行っています。

スクールソーシャルワーカー (SSW)

教育・福祉に関する専門家で、お子さん自身や、お子さんを取り巻く環境の諸問題について、福祉や医療などの関係機関との調整・連携を行います。



学校での教育相談員・スクールカウンセラーへの相談申込は、各学校へお問い合わせください。
教育センターでの教育相談員・スクールソーシャルワーカーとの相談を希望される場合は、児童生徒支援課へご相談ください。

鎌倉市児童生徒支援課相談室

0467-24-3386、0467-24-3495

月～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）

支援シート・サポートファイルかまくら

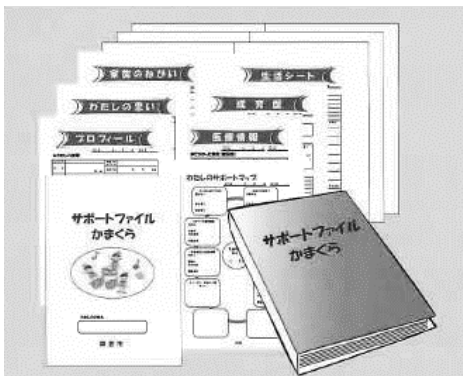
学校や、お子様に関わる様々な機関が、お子様の支援に関する情報を共有し、引き継ぐためのツールとして、「支援シート」「サポートファイルかまくら」があります。

◇「支援シート」

神奈川県では、特別支援学級に在籍する場合、通級指導教室で指導を受ける場合、児童生徒に特別な支援や配慮が必要とされる場合には、支援シートを作成して引継ぎをします。在籍園や療育機関等にて作成された支援シートがある場合は、小学校入学後に担任と支援の内容について相談する際に活用できます。特別支援学級や通級指導教室では、入級後に担任や教育相談コーディネーターと相談して作成します。

支援シート「これまでの支援 これからの支援」			
氏名	所属機関	記入日	相談メンバー
「これまでの支援」	項目	内容	
	所属機関		
	家庭生活		
	余暇・地域生活		
	健康・安全・相談		
「これからの支援」	これからの方針		
	所属機関		
	家庭生活		
	余暇・地域生活 卒業後の生活		
	健康・安全・相談		

◇「サポートファイルかまくら」



医療機関や福祉サービスの利用、成長の様子を記録するファイルです。学校では「支援シート」を作成する際や、療育の経過についてお話いただく際の参考になります。詳しくは発達支援室（0467-23-5130）へお問い合わせください。

